



# 三好 ジオパーク構想 ガイドマップ

Miyoshi Geopark Project Area Map

三好をめぐって  
「動く大地」を感じてみよう!!

三好ジオパーク構想推進協議会

<https://miyoshi-city.jp/geopark>



# 三好ジオパーク構想 エリアにあるたくさんの不思議な風景たち

三好ジオパーク構想エリアの中には、斜面に立ち並ぶ家々や畑、妖怪のモニュメント、祖谷そばやお茶などの地場産品など、たくさんの不思議な風景を見つけることができます。この不思議な風景を生み出した土台を辿ってみよう!!



吉野川がグ〜っと流れを東へ変えるよ!

馬場展望台



ガオ〜!

サルナシで架けられた交通路だった!

獅子岩はどうやってできたの?

大歩危峡の獅子岩

祖谷のかずら橋



「大歩危小歩危」の名の由来は?

ウェイクボード

山城町には妖怪話がたくさん!

大天狗さん



家々の屋根を見ると、舟形の瓦があるけど...



「川の灯台」があつたってホント!?

箸蔵寺の高灯籠



ラフティング

吉野川だからできるウォータースポーツがあるよ!



グネグネ曲がる川と断崖絶壁!

普通のジャガイモ

ごうしいも

メッチャ小さなジャガイモ!

剣山ってなぜ西日本で二番目に高いの?

剣山山頂

山の斜面のあちこちに、お家や畑がたくさんあるよ!

ひの宇溪谷

どうして祖谷地区はそばが名産なの?

キシツツジ

祖谷豆腐

ホンバイブ キシモツケ

豆腐を縄で縛ってあるのは何故?

落合集落

吉野川沿いにたくましく生きる植物たち!

ヤマチ子さん

この円すい状のモノはナンダ!?

栗枝渡集落

## 三好ジオパーク構想を楽しく巡るコツ!

この不思議な風景をつくった大元...それは三好の大地!...その大地はどのようにしてできたの?

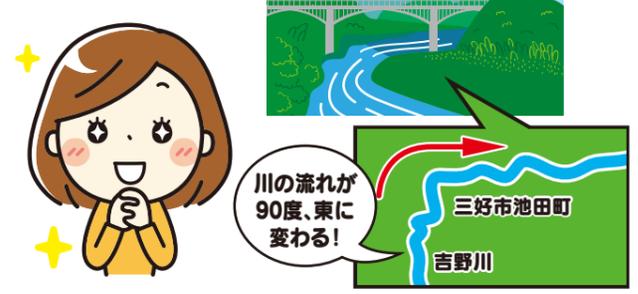
次のページへ

① 情報収集して三好ジオパーク構想の全体像をつかもう!



「三好ジオパーク構想って何?」「どこをどう見たらいいの?」...そんな時はまず、ホームページやパンフレットを見て、情報収集をしてみよう!

② 風景をよ〜く見てみよう。たくさんの「不思議」を見つけよう!



三好の中にたくさんある不思議な風景を見つけよう! 一体いくつ見つけれられるかな!?

③ 風景の不思議を誰に聞こう? そうだガイドさんに聞いてみよう!



不思議な風景のナゾを解くヒントはガイドさん!一緒に回って、たくさん聞いてみよう!

④ 過去に起こった地球の活動と人々の暮らしのつながりをイメージしてみよう!



不思議な風景のナゾを解き明かした時、そっと目を閉じてイメージしてみよう...きっとそこには、山々や吉野川の「大地」、そして人間をはじめとする「動植物」の深〜いつながりが見えるはず!

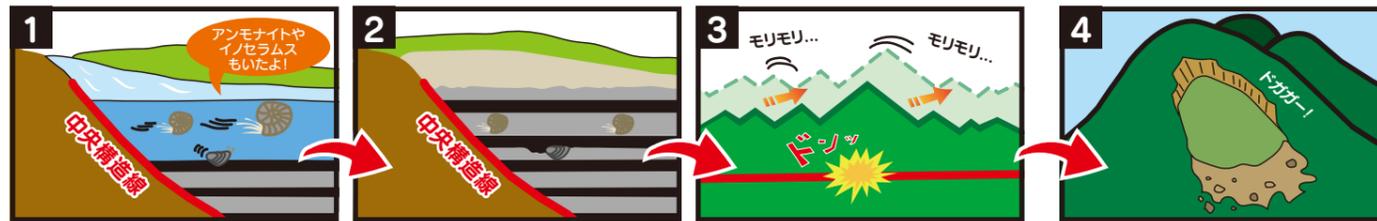
不思議な風景を  
作った大元!

三好ジオパーク構想の大地の成り立ち

ハイ  
ライト

讃岐山脈

約8000万年前に海の底だった場所が盛り上がり、山脈となった!



讃岐山脈のある場所は約8000万年前は海でした。この海は、すぐ南側にある中央構造線\*に沿って大地がずれたことによりできました。  
\*大地がずれることでできた大断層!  
詳しくは下を見てね!

その後、大地のずれる方向が変わり、海だった場所が陸地になりました。

約300万年前には、大地のずれが今と同じ方向(右にずれる+北の大地が盛り上がる)になり、徐々に讃岐山脈ができあがりました。

讃岐山脈では地すべりがたくさん起き、傾斜地集落の土台を作りました。

大地とのつながりを  
探しレゾゴロー!



吉野川

讃岐山脈にせき止められ、今の吉野川の流れが生まれた!



300万年前以前は、吉野川は北へ流れ、瀬戸内(現在の香川県)側へ流れていました。

約300万年前には、大地のずれが今と同じ方向(右にずれる+北の大地が盛り上がる)に変化し、徐々に讃岐山脈ができあがりました。

盛り上がりつつあった讃岐山脈、ついに約120万年前には、北へ流れていた吉野川をせき止め、現在の吉野川の流れを生み出しました。

吉野川が運んできた土砂と讃岐山脈がもたらした土砂が吉野川周辺にたまり、平野が作られていきました。



四国山地

地下深くで圧力を受けた後にググッと盛り上がり、高~い山々と深い谷をつくった!



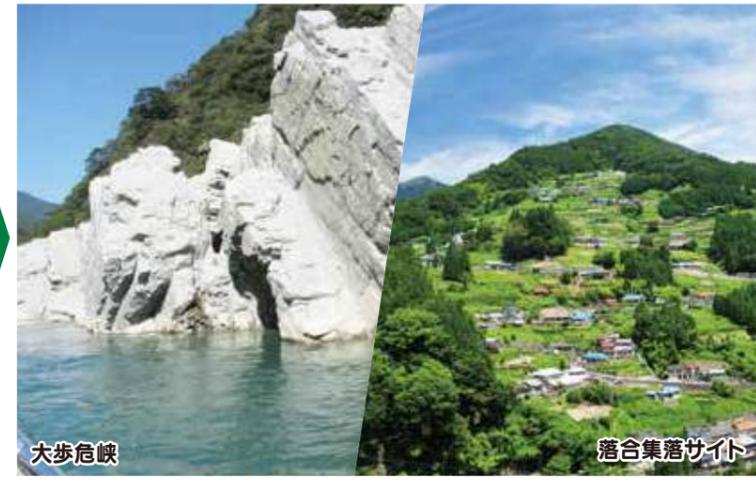
三好ジオパーク構想の四国山地の大部分を作っている結晶片岩。これらは元々、1億数千万年前まで、または約9000万年前の海の底にあった、火山灰や砂や泥などの地層でした。

その後、地下深く(十数kmくらい)に運ばれて強い圧力を受け、グニョリグニョリと水筒のように伸びたりして、元の姿から変身してしまいました。カラフルな結晶片岩の誕生の瞬間!

カラフル〜! 阿波の眞石

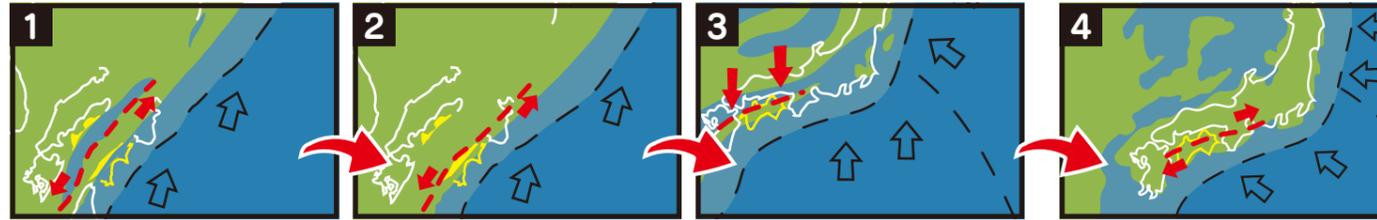
結晶片岩たちは地下で圧力を受けたあと、地下から地表へググッと盛り上がりました。そして1500mを超えるような高い山々や深い谷を作りました。

山々の斜面では、いたるところで地すべりが起こりました。それは結晶片岩がとても剥がれやすい特徴を持つためです。この地すべりによって、山の斜面に緩やかな所ができ、傾斜地集落の土台となりました。



中央構造線

今も元気にずれ動く、日本列島の中の大きな傷跡!



中央構造線は約1億年前にできた「大地の傷」。約8000万年前には大地は左へずれ動き、中央構造線の北側には「海」ができていました。

中央構造線に沿った大地のずれの方向が変わり、海だったところが陸地となりました。

ちょうど吉野川が瀬戸内(香川県側)へ流れていた時代である約300万年前以前の様子。

約300万年前から今と同じ方向へずれる(右にずれる+北の大地が盛り上がる)ようになりました。

➡ 中央構造線にかかる力 ➡ 当時のプレートの運動方向 --- プレートの境界 ■ 当時の陸地 ■ 現在の四国の陸線

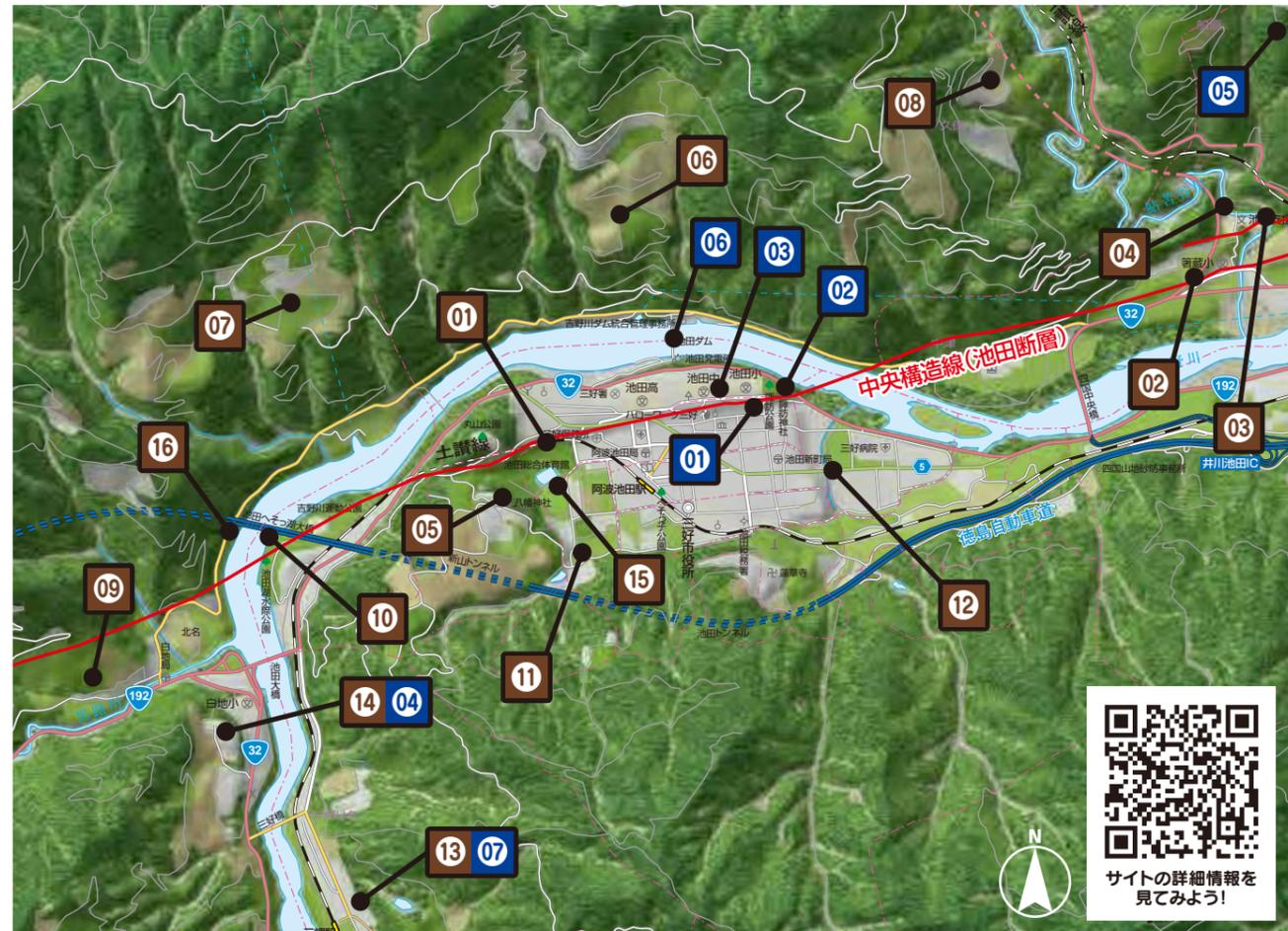


動く大地が創った、空へつづく集落と吉野川の流れ

# 三好ジオパーク構想の各エリアの紹介

## 吉野川の流路が大きく変わるポイント「池田エリア」

池田エリアは、吉野川の流れる方向が大きく変わる場所。徳島県の吉野川に関わる様々な歴史文化を育む上でなくてはならないエリアです。池田エリアには、吉野川の流れる方向を大きく変えた大元「池田断層」が東西方向に貫いています。吉野川によって作られたいくつもの段丘、そして池田断層が作り上げた崖など、コンパクトな土地の中に大地が活動してきた様々な記録が刻み込まれ、そしてそれを活用してきた人々の営みを知ることができるエリアです。



**ジオサイト** 三好市の大地の成り立ちを感じられる場所  
**エコサイト** 三好市の大地と係わりのある生態系が観られる場所  
**カルチュラルサイト** 三好市の大地と係わりのある歴史文化が観られる場所

- 01 池田断層 断層崖サイト
- 02 猪ノ鼻道路の中央構造線サイト
- 03 箬蔵断層サイト
- 04 砂岩泥岩互層と土柱層の不整合面
- 05 シンヤマの地すべり塊サイト
- 06 西山・洞草の地すべり地形サイト
- 07 馬場の地すべり地形サイト
- 08 入体の地すべり地形サイト
- 09 井ノ久保の地すべり地形サイト
- 10 吉野川の流路変更サイト
- 11 イケミナミの扇状地サイト
- 12 マチとシマ間にある河成段丘サイト
- 13 中西の河成段丘サイト
- 14 白地の河成段丘サイト
- 15 池田のフルイケサイト
- 16 白地湧水サイト
- 01 池田のまちなみサイト
- 02 諏訪神社・千五百河原サイト
- 03 池田城跡サイト
- 04 白地城跡サイト
- 05 箬蔵寺サイト
- 06 池田ダムサイト
- 07 三縄鉦山跡サイト

### 代表的なサイト紹介



今から約300万年前以前は讃岐山脈はなく、吉野川は、池田付近からそのまま北（現在の香川県側）へ向かって流れていました。その後、約300万年前から現在の中央構造線の活動が開始したことにより、数百万年かけて徐々に中央構造線の北側の大地が盛り上がりました。そしてついに約120万年前には、それまで北へ流れていた吉野川の流れを遮るほどの高さまで讃岐山脈は成長します。その後、現在と同じような吉野川の流れ（池田付近で大きく東へ変わる流れ）になったのです。



300万年前以前の川の流れ



210~120万年以降の川の流れ

### 10 吉野川の流路変更サイト

高知県、徳島県を流れる四国を代表する河川の吉野川。徳島県に流れ込んできた吉野川は、大歩危小歩危付近では北へ向かって流れていますが、池田町イタノ付近でその流路を大きく東へ変え、紀伊水道に流れ込んでいます。流路が変わるこのイタノ付近までの吉野川は、両岸に岩盤がそびえる峡谷です。しかしこれより下流では、吉野川の平野が徐々に広がっていきます。つまり、この付近は峡谷から平野に転換するキーポイントなのです。吉野川の流れる方向を大きく変えた大元は、今から約300万年前から始まった中央構造線の活動と関係しています。

### ガイドあり



**01 池田断層断層崖サイト**  
 池田町のまちなみにはいくつかの段差を発見することができます。そのうちのひとつが池田町ウエノヶ丘地区と池田町マチ・サラダ地区の境にある東西方向に続く、高さ20~30mからなる崖です。ちょうどこの崖の真下には、中央構造線の活断層の一つである「池田断層」が東西方向に貫いています。この池田断層が一度活動する（地震を起こす）と、大地が右に数mずれ、さらに断層の北側が数十cm盛り上がります。このウエノヶ丘地区とマチ・サラダ地区の境にある崖は、池田断層が過去になんども活動したことで作られた崖（断層崖）なのです。

### ガイドあり

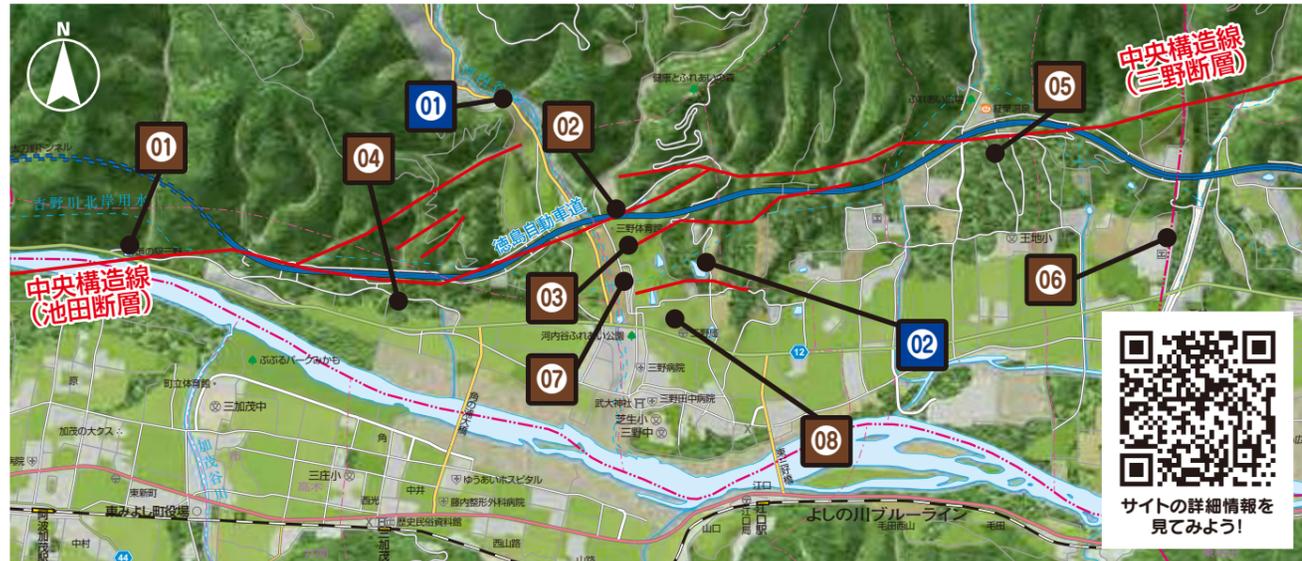


**01 池田のまちなみサイト**  
 池田町の本町通り周辺には、うだつのあがった家屋がいくつか立ち並んでいます。池田のまちは、江戸時代後期から明治期ごろまで、刻みたばこ業で栄えました。明治時代後半に煙草専売法が施行されたことにより、刻みたばこ業者は多額の補償金を受け取ることができました。そのことを機に、刻みたばこ業者のいくつかは醸造業や酒造業などに転業し、現在も池田の産業を支えています。

# 吉野川北岸の平野の営み「三野エリア」

三野エリアは吉野川の北岸に位置し、その平野は吉野川や讃岐山脈から運ばれてきた砂やレキが堆積してできた土地です。讃岐山脈の裾野には、讃岐山脈から流れてきた河川が作り出したいくつもの扇状地があり、平地よりも川の流れる箇所の方が高くなっています。

その扇状地の上はとても水はけの良い土壌で、柑橘類などの果樹が主に栽培されています。一方で、吉野川に沿った低い平地では水田がたくさんあります。このような土壌環境からなる三野エリアや吉野川の北岸地域では、水を確保するのに大変苦労してきました。その痕跡のわかるものとして、江戸時代に築かれた灌漑用水である「三村用水」があります。この三村用水は稲作のために現在も活用されています。三野エリアは、水はけの良い土壌と水の確保に苦労してきた人々とのつながりを感じるこのことができるエリアです。



**ジオサイト** 三好市の大地の成り立ちを感じられる場所  
**エコサイト** 三好市の大地と係わりのある生態系が観られる場所  
**カルチュラルサイト** 三好市の大地と係わりのある歴史文化が観られる場所

- 01 太刀野の中央構造線サイト
- 02 三野断層サイト
- 03 芝生衝上断層サイト
- 04 太刀野の扇状地サイト
- 05 王地・勢力の扇状地サイト
- 06 清水の扇状地サイト
- 07 河内谷川の扇状地サイト
- 08 芝生の河成段丘サイト
- 01 三村用水サイト(岩角の釜所)
- 02 三野のため池サイト

## 代表的なサイト紹介

### 05 王地・勢力の扇状地サイト

三野町の平野には、讃岐山脈の各河川から流れてきた砂やレキがたまり、扇のような形をした地形「扇状地」がいくつも広がっています。中でも扇の形にそっくりな扇状地として、三野町の王地地区や勢力地区の扇状地があります。王地地区の扇状地の上では、三野町の名産である柑橘類「八朔」や「はれひめ」や「いちじく」など、水はけの良い土壌に合う農作物が栽培されています。



# 祖谷・土佐へ向かう交通の要衝「井川エリア」

井川エリアは、吉野川沿いにある辻まちとその南側に築かれた井内地区の傾斜地集落群からなるエリアです。井川町の平地にある辻まちは、他の地区と比べて平地面積がとても小さいのが特徴ですが、刻みたばこ業者が立ち並び、商いのまちとして栄えました。狭い平地面積であるにも関わらず辻まちが刻みたばこ業として繁栄した理由は、周辺の山や谷の地形に沿って築かれた街道と関係しています。辻まちなに広がる井内地区は、井ノ内谷川をはさんで東西にたくさんの集落が点在しています。さらに南側にいくと祖谷地区があります。その井内地区や祖谷地区で栽培された葉たばこは、井ノ内谷川やその周辺の尾根道を通って、辻まちまで集積されたのです。

- 01 辻渡し場の青色片岩サイト
- 02 多美の小起伏面サイト
- 03 腕山サイト
- 01 多美湿地サイト
- 01 辻のまちなみサイト
- 02 水ノ口峠サイト
- 03 八石城跡サイト
- 04 井内の雨乞踊サイト(馬岡新田神社)
- 05 腕山牧場サイト



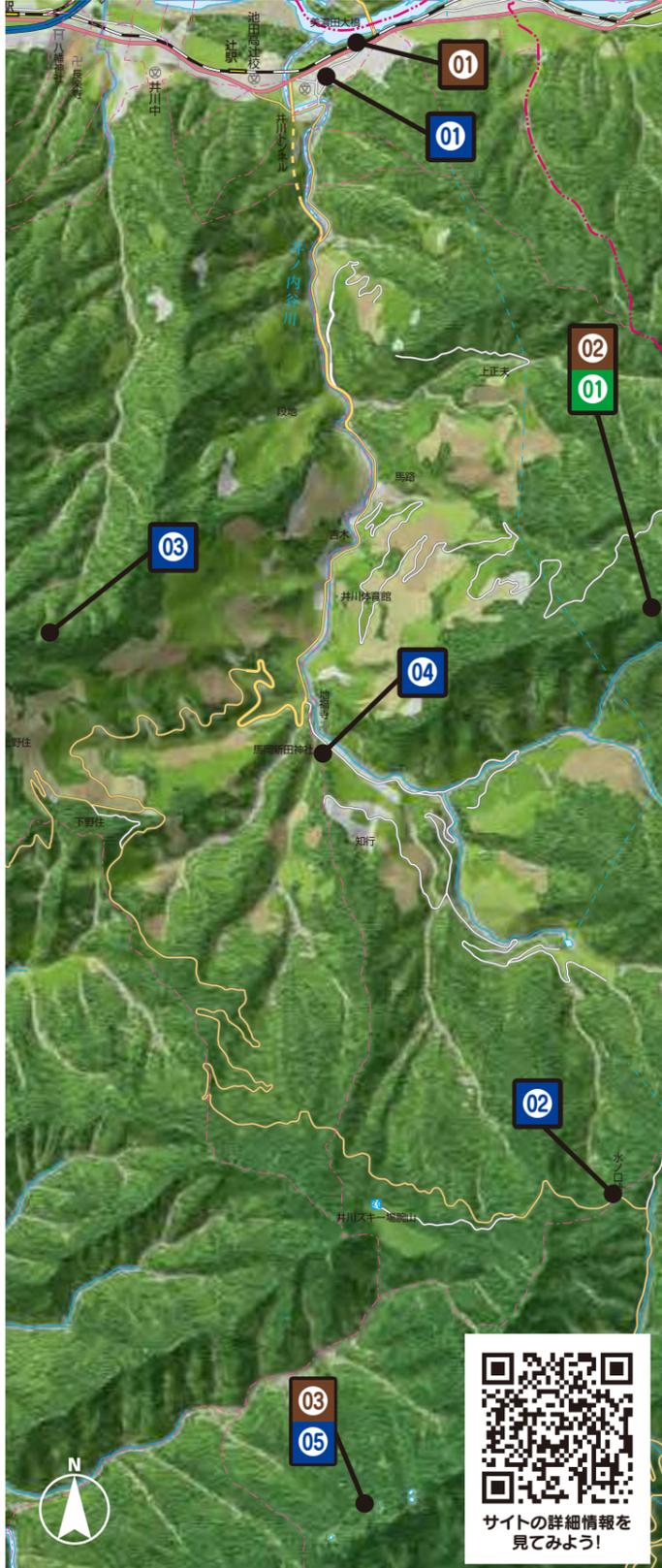
### 01 辻のまちなみサイト

井川町辻は、吉野川に面している小さな町ですが、江戸から明治期まで刻みたばこ産業で栄えました。辻まちな繁栄の面影は、うだつやなまこ壁などが施された辻まちなに立ち並ぶ家屋に残っています。また、専売法の施行により辻町の刻みたばこ業は無くなりましたが、そこから転業した酒造業などがあります。



### 03 腕山サイト 05 腕山牧場サイト

井内地区の南側に位置する標高1333mの腕山の山頂の南西付近には、尾根の稜線が不鮮明で、山頂になだらかな形状の地形が広がっています。この地形は、地すべりが起こり、南方向に山の斜面が移動することでできました。このなだらかな地形と高い標高による寒冷な気候を活用して、夏季には牛の放牧地となっています。



池田エリア

三野・井川エリア

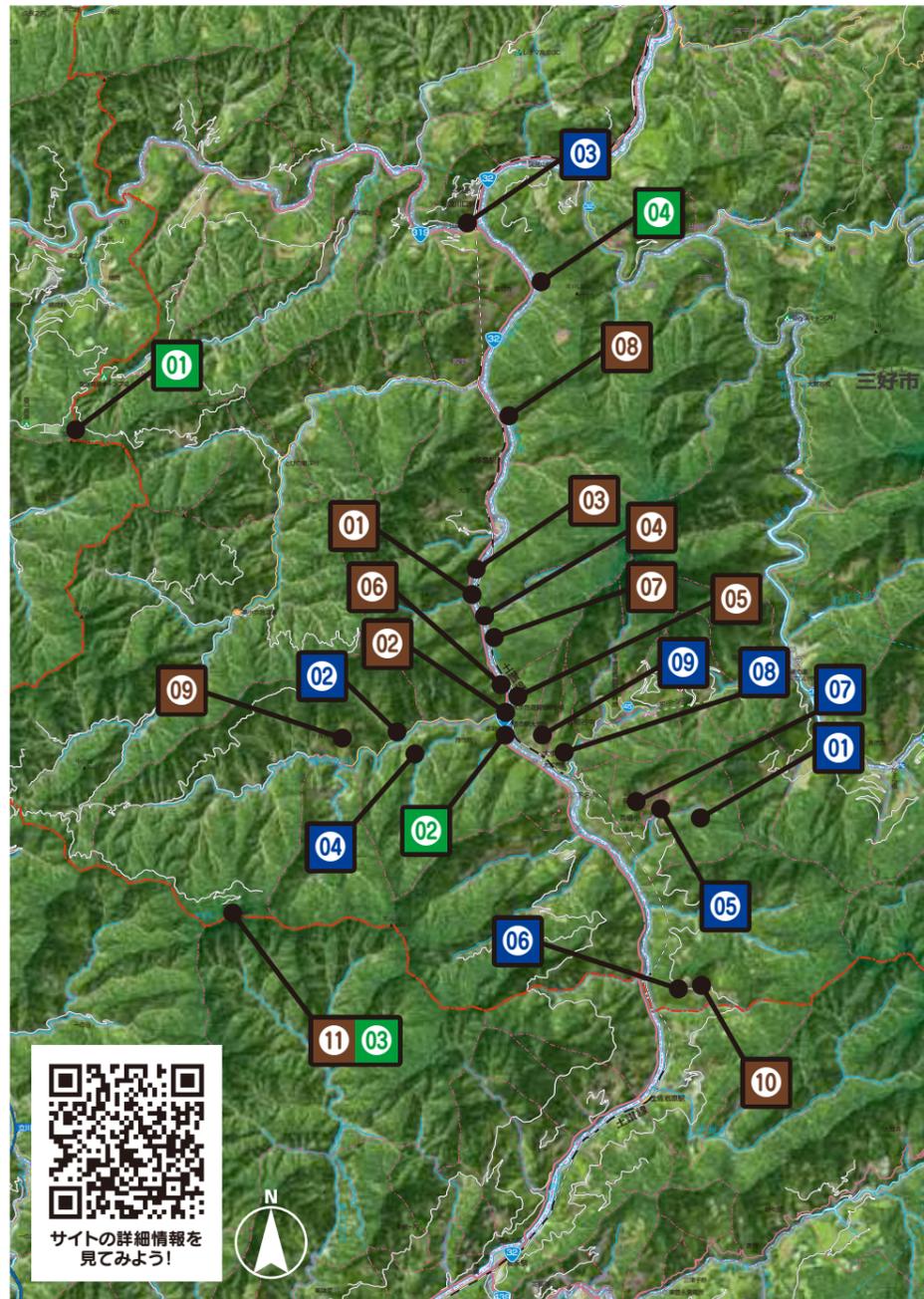
大歩危小歩危エリア

奥祖谷・剣山エリア

祖谷溪エリア・その他エリア

# 吉野川と険しい山々が作りだす峡谷 「大歩危小歩危エリア」

大歩危小歩危は、徳島県の中でも観光地として名高い峡谷です。大歩危小歩危という少し変わった名前は、この土地が崩落地であり、急峻であることと関係しています。大歩危小歩危という名は、もともとこの急峻な地の尾根沿いの街道につけられた名前でした。そして国道や鉄道が通り、エリア全体が大歩危小歩危と呼ばれるようになりました。大歩危小歩危の急峻な風景や特徴ある歴史文化は固い岩盤からなる標高1000m~1400mの山々と水量豊富な吉野川が合わさることで作られました。



**ジオサイト** 三好市の大地の成り立ちを感じられる場所  
**エコサイト** 三好市の大地と係わりのある生態系が観られる場所  
**カルチュラルサイト** 三好市の大地と係わりのある歴史文化が観られる場所

- 09 平の地すべり地形サイト
- 10 有瀬の地すべり地形サイト
- 11 野鹿池サイト
- 01 塩塚高原サイト
- 02 大歩危小歩危の溪流沿い植物サイト
- 03 野鹿池と野鹿池北側の広葉樹群落サイト
- 04 鮎戸瀬サイト
- 01 鶏足山サイト
- 02 藤川谷の妖怪伝承サイト
- 03 銅山川沿いの狸話サイト
- 04 ぜんまい畑サイト
- 05 吾橋の茶畑サイト
- 06 有瀬の茶畑サイト
- 07 五所神社の大スギサイト
- 08 徳善家住宅サイト
- 09 徳善集落サイト(ヤマト)

- 01 チャンネル構造堆積物
- 02 三名の倉レキ片岩サイト
- 03 大歩危・小歩危の背斜構造サイト(北翼)
- 04 大歩危・小歩危の背斜構造サイト(軸部)
- 05 大歩危・小歩危の背斜構造サイト(南翼)
- 06 獅子岩サイト
- 07 岩石段丘群とポットホールサイト
- 08 微褶曲群と石英脈瘤サイト

## 代表的なサイト紹介

ガイドあり



堂床(軸部)

大歩危峡観光遊覧船から見る背斜構造(南側)

## 03 04 05 背斜構造サイト

下じき(文房具)を両サイドから押すと上や下にたわむ様子を見ることができるとはいますが、岩石も圧力を受けると、大きくたわみます。大歩危小歩危内では、数kmに渡る地層の大きなたわみの様子「背斜構造」を観察することができます。そのたわみは、大歩危小歩危の3つのポイントを見ることが確認することができます。一つ目は大歩危峡観光遊覧船乗り場の吉野川沿い岸辺で、ここでは背斜構造の南側(南に傾いている様子)を見ることができ。二つ目は、堂床(元歩危茶屋)の岸辺で、地層が平らな様子を見ることができ。三つ目は、山城町西宇(WESTWEST)あたりから臨む吉野川岸辺で、背斜構造の北側(北に傾いている様子)を見ることができ。この大きな構造は、遊覧船やラフティングで吉野川を下る途中でも見ることができ。

## 02 大歩危小歩危の溪流沿い植物サイト

大歩危小歩危を流れる吉野川は通年にわたって水量が豊富ですが、とりわけ夏時期になると増水を頻りに繰り返します。この増水を繰り返す特有の自然環境には、「溪流沿い植物」と呼ばれる植物たちがたくましく蔓延っています。溪流沿い植物は、別の環境の同種類のもの比べると、水の流に耐え抜くために葉を細くさせたり、小型になっているのが特徴です。溪流沿い植物の主な花期は春のものと、秋のものがあります。

代表的な溪流沿い植物の花期

	2月	4月	6月	8月	10月
キシツツジ(イワツツジ)		🌸			
ホソバイブキシモツケ		🌸			
ツリガネニンジン				🌸	
ホソバハリンドウ				🌸	



ガイドあり

ガイドあり



## 02 藤川谷の妖怪伝承サイト

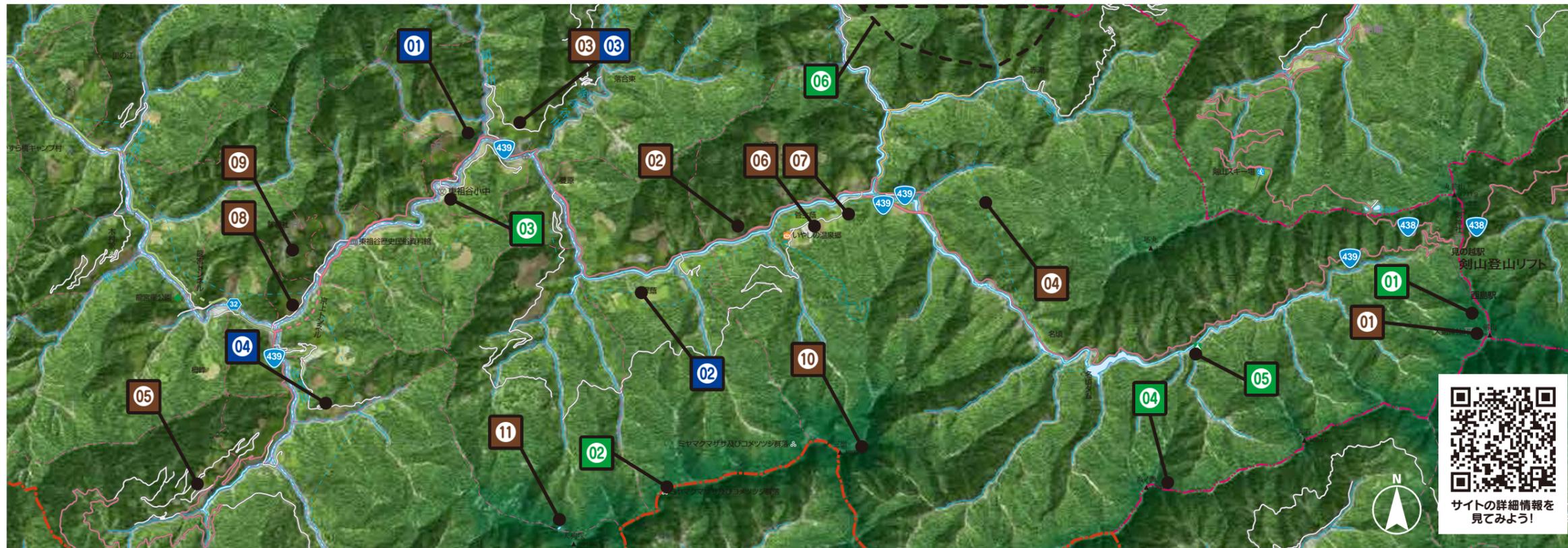
山城町には妖怪話が言い伝えられており、その数は60種類150箇所以上にもなるそうです。その妖怪話の多くは、川の淵や崖、街道など、急峻で人が近づくと危ない場所にあります。とりわけ山城町の藤川谷沿いには、数多くの妖怪話が残されています。この妖怪話がある理由は、この地区の急峻な地形と関係しています。昔、大人が畑などの仕事に出ている時に、子どもたちが危険な場所に行かないようにするために言い伝えてきたのです。また、妖怪話の中には、「クモトリ淵の一つ目入道」など過去の災害(土石流)について述べられているものもあります。この地区の数多くの妖怪話からは、急峻な地形に合わせて暮らしてきた人々の工夫を垣間見ることができます。

妖怪話をもっと知りたい!→道の駅大歩危の妖怪屋敷へGo!

# 四国山地の秘境「奥祖谷・剣山エリア」

奥祖谷エリアは、祖谷川の中流～上流～源流に当たるエリアです。過去に起こった地すべりが作り出した緩やかな地形の上に集落が点々と築かれ、継承されてきた四国山地の山の暮らしを垣間見ることができます。また、その奥には西日本で2番目に高い剣山を始め、三嶺や高ノ瀬などの

四国山地の高峰がそびえています。それらの集落の上では、傾斜面という地形に合わせた家屋、畑、農作物、風習などの生活様式を観ることができ、長きに渡って



**ジオサイト** 三好市の大地の成り立ちを感じられる場所

**エコサイト** 三好市の大地と係わりのある生態系が観られる場所

**カルチュラルサイト** 三好市の大地と係わりのある歴史文化が観られる場所

- 01 栗枝渡集落のコエグロサイト
- 02 祖谷のソバ畑サイト
- 03 落合集落サイト
- 04 阿佐家住宅サイト
- 01 剣山山頂 御塔石サイト
- 02 東祖谷の御荷鉾緑色岩サイト
- 03 落合の地すべり地形サイト
- 04 塔丸西斜面の地すべり地形サイト
- 05 榎尾の地すべり地形サイト
- 06 菅生蔭の地すべり地形サイト
- 07 菅生の地すべり地形サイト
- 08 若林の地すべり地形サイト
- 09 大枝の地すべり地形サイト
- 10 三嶺の池サイト
- 11 天狗塚の池サイト
- 01 剣山系の亜寒帯植物林サイト
- 02 ミヤマクマザサおよびコメツツジ群落サイト
- 03 下瀬のイヤギボウシ群落サイト
- 04 高ノ瀬のオオヤマレンゲ群落サイト
- 05 祖谷川のアメゴサイト
- 06 剣山系のツキノワグマサイト



## 代表的なサイト紹介

**01 剣山山頂 御塔石サイト**  
西日本で2番目に高い山、剣山。その山頂(1955m)付近にある大剣神社には、御神体である御塔石(おとういし)があります。この石をはじめ、この剣山山頂周辺には白色～灰色の石をたくさん観察することができます。これは、石灰岩という岩石で、約3億年前の暖かく浅い海に生息していた生き物の礁が岩石になったものです。



## 06 剣山系のツキノワグマサイト

現在、四国で唯一ツキノワグマの生息が確認されているエリアは、剣山系周辺のみです。1996年時点では50頭未満の生息が推測されていましたが、2019年度末時点で16～24頭ほどしか確認されておらず、非常に少ない状況です。四国のツキノワグマの生息数が少ないのは、私たち人間が植林などでツキノワグマの生息する自然環境を大きく変えてしまったこと、そしてたくさんのクマが狩猟されてしまったことが大きな原因です。絶滅危機にある四国のツキノワグマの保護活動もこの剣山系を中心になされています。

四国のツキノワグマの情報をみよう!▶



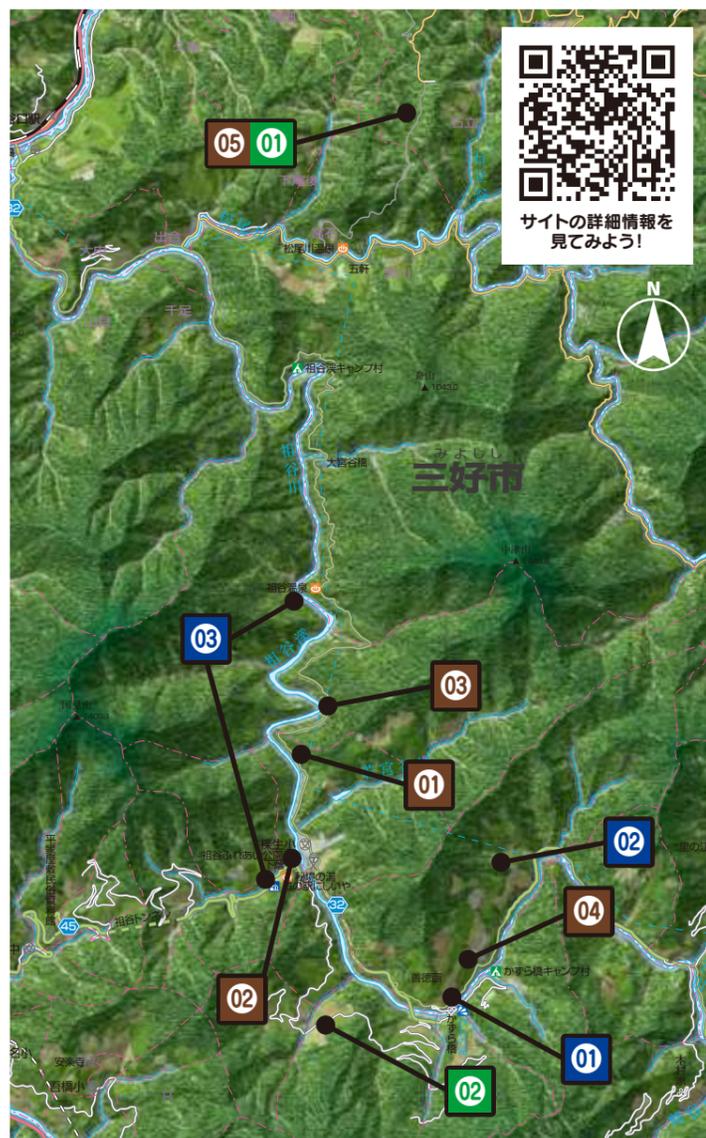
## 02 祖谷のソバ畑サイト

祖谷地区の郷土料理として名高い「祖谷そば」は、祖谷地区の傾斜地畑で栽培された蕎麦が使われています。この蕎麦をはじめとする雑穀、小ぶりのじゃがいも(ごうしいも)などは水はけの良い土壌が育んだこの地域の地場産品です。この水はけの良い土壌を作り出した岩盤は、結晶片岩と呼ばれる岩盤で、それらが風化し、保水性のない土壌となります。蕎麦は、じゃがいもを収穫後の8月お盆ごろに畑に種をまき、その後75日たった後に収穫することが習わしとして行われています。

# 険しい地形が生み出した名所「祖谷溪 エリア」

祖谷溪エリア周辺では、他のエリアと比べて、傾斜面の集落(傾斜地集落)がある場所とない場所がはっきりとわかるエリアです。ひの字溪谷サイト過去に発生した地すべりによって作り出された地形です。このエリアでは、徳島県の一大観光名所である「祖谷のかずら橋」をはじめ、天満宮神社

あたりでは急峻すぎて集落はありませんが、かずら橋周辺では緩やかな山の斜面がたくさんあり、集落が点在しています。この緩やかな傾斜面は、などで夏季に開催される雨乞い儀式である「神代踊」など、傾斜地集落での生活文化を感じられるサイトがたくさんあります。



**ジオサイト** 三好市の大地の成り立ちを感じられる場所

**EDサイト** 三好市の大地と係わりのある生態系が観られる場所

**カルチュラルサイト** 三好市の大地と係わりのある歴史文化が観られる場所

- 01 祖谷の含レキ片岩サイト
- 02 祖谷川の泥質片岩サイト
- 03 ひの字溪谷サイト
- 04 善徳・今久保の地すべり地形サイト
- 05 黒沢湿原サイト
- 01 黒沢湿原サイト
- 02 重末のフクジュソウサイト
- 01 祖谷のかずら橋サイト
- 02 善徳の天満宮神社サイト
- 03 祖谷温泉サイト

### 代表的なサイト紹介

**ガイドあり**

#### 03 ひの字溪谷サイト

祖谷溪を流れる祖谷川は、中津山(1447m)や国見山(1409m)などの高い山々を貫くように流れています。この高低差のある地形を生み出したのは、大地を作っている固い岩盤「砂質片岩」が深く関係しています。

砂質片岩が雨水の影響を受けて崩れる時、垂直に割れるため、ひの字溪谷サイト周辺の祖谷溪では険しい地形が保たれているのです。その中でもひの字溪谷サイトでは、まるでひらがなの「ひ」の文字のように、川が大きく曲がりくねっている様子を臨むことができます。

**ガイドあり**

#### 01 祖谷のかずら橋サイト

現在は観光名所として名高い祖谷のかずら橋ですが、明治期までは傾斜地集落同士をつなぐための交通路として活用されており、川幅が狭くなっている箇所にかけています。このかずら橋は江戸時代中頃には13箇所もかけられていたという記録もあり、傾斜地での交通路としてなくてはならなかったことがうかがえます。かずら橋に使われるサルナシ(シラクチカズラ)は、①熱を加えることで曲げやす(加工しやす)くなる、②虫がつきにくい、③丈夫である、などの性質があり、その特性を地域の人々は見ぬいて架けたものです。

## 「その他 エリア」

三好ジオパーク構想エリアの讃岐山脈西側周辺には、8000万年前後の海底で生息していた生き物の痕跡があるジオサイトや讃岐山脈の地形を活かして建立された山岳寺院である雲辺寺、そして、中央構造線沿いに築かれた伊予街道上にあり、阿波藩の西の重要拠点としての機能を果たしていた青色寺などのカルチュラルサイトがあります。



- 01 下野呂内の生痕化石サイト
- 01 佐野の青色寺サイト
- 02 雲辺寺サイト

### 代表的なサイト紹介

**01 下野呂内の生痕化石サイト**

讃岐山脈中腹にある旧下野呂内小学校。この南側を流れる鮎苦谷川の河床には約8000万年前前後の海底で生活していた生き物の痕跡生痕化石を岩の表面に見ることができます。

岩の表面には、ウネウネとした縄模様のものや縄模様に筋のついた生痕化石があります。

旧下野呂内小学校付近をはじめ、讃岐山脈全体がかつて海底であったことをこの生痕化石から感じることができます。

# 「動く大地」を体感っ!モデルコース

## ①「ヒェ〜ッ!!険しい地形と人の暮らしを堪能する」コース 約5時間

三好ジオパーク構想エリアの中に点在している傾斜地集落のほとんどは、過去の地すべりが作った緩やかな地形の上にあります。それらの傾斜地集落の上では、特有の地形や気象などの自然環境に合わせた生活様式を見ることが出来ます。



落合集落 場所 徳島県三好市東祖谷落合 MAP QR

にし阿波地域の中でも唯一、国の重要伝統的建造物群として選定されている傾斜地集落。過去の地すべりが作った地形の上に築かれた集落では蕎麦などの雑穀をはじめとする農作物が栽培されており、古民家の宿泊施設などがある。対岸の上集落から眺望する落合集落は圧巻。



## ②「吉野川の流れをグイッと変えた犯人は誰!?を探る」コース 約3時間

吉野川は、池田町イタノあたりで大きく流れを東へ変えています。そして、この付近から吉野川の平野が広がっていき、藍作や吉野川を活用した水運など、吉野川と関係する生活文化が築かれました。現在の吉野川の流れを作った大元を探りに行くコース。



馬場展望台 場所 徳島県三好市池田町西山 MAP QR

吉野川の流れが大きく変わるのを眺める場所は?...それに適した場所が馬場展望台!大歩危小歩危から北へ流れていた吉野川が水際公園(池田町イタノ)付近から大きく東へ流れを変えている様子一望することが可能。馬場展望台からは、吉野川中流域の平野(池田町)も眺むことができる。



## ③「特徴ある地形の上で生きる植物に思う存分会いに行く」コース(湿原〜渓流〜剣山) 丸一日

三好ジオパーク構想エリアには、山頂付近にある湿地、固い岩盤と水量豊富な川(谷)が作り出す溪谷、1700mを超える高峰など、特有の地形がたくさんあります。それぞれの自然環境でたくましく生きぬく植物たちの姿を見に行くコース。



剣山山頂 場所 徳島県三好市東祖谷菅生201 MAP QR

三好ジオパーク構想エリアの南東部に位置する剣山やその西側に連なる高ノ瀬、三嶺などの高峰では、南北方向からの風が強く当たるため、山頂付近はササ草原(風衝草原)になっている。山頂付近ササ草原の代表的な植物として、ミヤマクマザサなどが生育している。



## 三好ジオパーク構想エリアのガイドさん お問合せ&お申込み先: 三好市観光協会 (TEL:0883-76-0877)

<p><b>西祖谷地区</b></p> <p><b>よびごと案内</b></p> <p>祖谷のかずら橋を中心に西祖谷地区のガイドを行う。ガイド組織名の「よびごと」は、傾斜地の集落の人たちの間で昔行っていた伝達方法のこと。</p> <p>料金 10人まで3,000円(1時間あたり)</p> <p>予約 一週間前まで</p>	<p><b>井川町辻地区</b></p> <p><b>辻まち歩きガイド</b></p> <p>井川町辻地区の町並みガイド。辻地区は刻みだした大元で栄え、うだつの上かつた家など立派な家屋が残っている。辻地区の交通港「辻の渡し場」は必見!</p> <p>料金 500円/人</p> <p>予約 3日前まで</p>	<p><b>善蔵寺</b></p> <p><b>善蔵寺アマル・ミステリーツアー</b></p> <p>三好市池田町善蔵にある善蔵寺は、讃岐山脈中腹に建立された神仏混合の寺院。吉野川の水運が盛んだった際に活躍した川の灯台である「高灯籠」がある。</p> <p>料金 500円/人</p> <p>予約 3日前まで</p>	<p><b>池田地区・大歩危周辺</b></p> <p><b>みよしジオガイドの会</b></p> <p>三好ジオパーク構想の歴史文化や生き物とジオ(大地)とのつながりをテーマにしたツアーを行う。池田市街地を巡るコースと、大歩危周辺を巡るコースがある。</p> <p>料金 1,000円/人(10人以上で800円/人)</p> <p>予約 3日前まで</p>
---	--	--	---

# 五感で楽しもう! 三好ジオパーク構想の体験プログラム

大地を感じる!

## アウトドアスポーツ その他プログラム

### 吉野川のラフティング

大歩危小歩危付近は、水量豊富な吉野川と急峻な地形が作る瀬が点々とあり、世界レベルの激流を生み出しています。その自然環境を活かしたウォータースポーツであるラフティングがアクティビティとして気軽に体験することができます。ラフティングのシーズンは春(5月くらい)〜秋(10月ごろ)までと国内でもオンシーズンが長いのも特徴です。



くだる!

お問合せ・お申込み先 三好市観光協会 TEL:0883-76-0877

### 祖谷のかずら橋

昔は傾斜地集落おしの交通路として使われていたかずら橋は、現在観光名所となっています。シラクチカズラで組まれた橋、その下を流れる祖谷川の絶景をぜひ体験してみてください。

わたる!

場所 徳島県三好市西祖谷山村善徳162-2 場所 大人:550円/人 小人:350円/人

### 大歩危峡の遊覧船

大歩危小歩危の急峻な地形を気軽に臨むことができるのがこの大歩危峡の遊覧船。固い岩盤と水量豊富な吉野川が魅せる絶景は、気象や四季によって変化し、常に違う表情を見せてくれます。

のぼる!

場所 徳島県三好市山城町西宇 場所 大人:1,200円/人 小人:600円/人

### 四国山地の高峰をトレッキング

三好ジオパーク構想の南東部には、西日本で2番目に高い剣山(1955m)をはじめ、高ノ瀬(1740m)、三嶺(1894m)、天狗塚(1812m)などの剣山系の高峰が東西方向に連なっています。剣山は中腹まで登山リフトがあるため、気軽に山登りを楽しむことができます。剣山系では、高山性の樹木や風衝草原が広がり、四季によって変化するので、様々な季節に登ってみるのもオススメです。



のぼる!

お問合せ・お申込み先 三好市観光協会 TEL:0883-76-0877

これぞ... ジオパークの楽しみ

地酒 吉野川の伏流水や竜ヶ岳の水を使っています。

羊羹 かつては、吉野川の水運で運んできた砂糖や寒天を使って作られていた。現在は三好を代表する甘味となっている。

祖谷そば 傾斜地畑で育てた蕎麦から作られる祖谷そば。訪れたら、食べないわけにはいかない名物の名物!

他にもたくさん!

## 主な情報収集施設 道の駅三野

吉野川沿いにある道の駅。敷地内にはジオサイト「太刀野の中央構造線」がある!

場所 徳島県三好市三野町上名1553-1

定休日 3・11月・休日 12月・2月・火曜日 祭日の場合は要確認

営業時間 AM9:00~PM5:00 TEL 0883-76-2050

## かずら橋夢舞台

祖谷のかずら橋の情報収集はここで。館内には、かずら橋の架け替えの様子などをイラストで解説している。

場所 徳島県三好市西祖谷山村今久保345-1

定休日 年中無休 営業時間 4月~11月 AM9:00~PM6:00 12月~3月 AM9:00~PM5:00 TEL 0883-87-2200

## 道の駅大歩危

大歩危峡の南側に位置する道の駅で館内には妖怪屋敷(大人600円/人、小人300円/人)も併設。

場所 徳島県三好市山城町上名1553-1

定休日 3・11月・休日 12月・2月・火曜日 祭日の場合は要確認

営業時間 AM9:00~PM5:00 TEL 0883-84-1489

## 東祖谷歴史民俗資料館

祖谷地区の人々の暮らしを伝える民俗資料を多数展示。(入場料金大人410円/人、中学生210円/人、小人100円)

場所 徳島県三好市東祖谷京上14-3

定休日 水曜・12月・2月の土・祝日・年末年始 営業時間 AM10:00~PM4:00 TEL 0883-88-2286

## 道の駅にしいや

かずら橋へ行く県道45号線沿いにある道の駅。祖谷そばなどの祖谷地区ならではの郷土料理も楽しめる。

場所 徳島県三好市西祖谷山村尾ノ内348-2

定休日 売店は12月20日~2月未定 営業時間 1月~2月:AM10:00~PM4:00 2月~12月:AM9:00~PM5:00 TEL 0883-87-2670

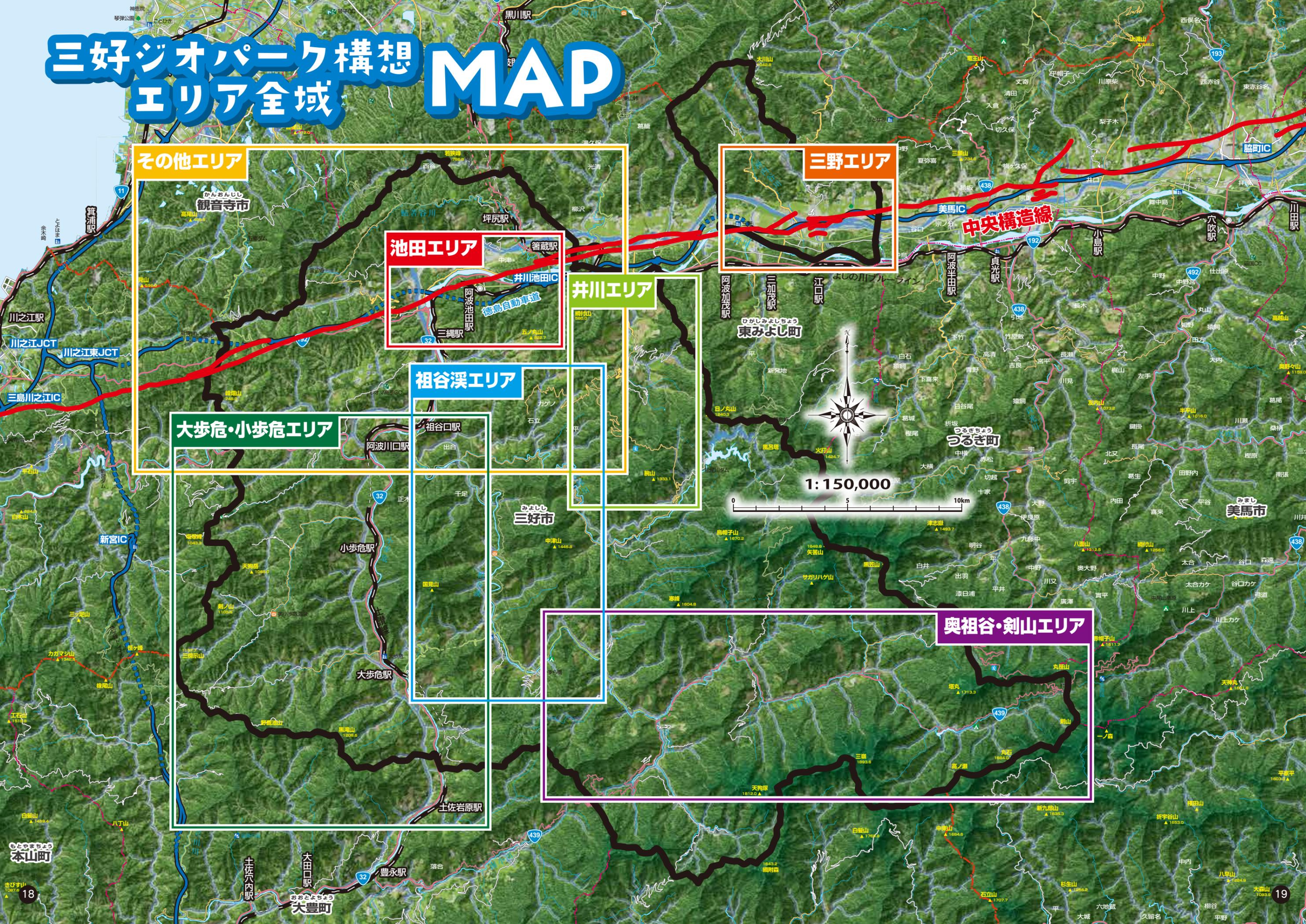
## 三好市観光案内所

三好市に関する観光情報、ルート、宿泊情報をここでゲットしよう!

場所 徳島県三好市池田町サラダ1810-18(阿波池田駅前側)

定休日 年末年始 営業時間 AM9:00~PM6:00 TEL 0883-76-0877

# 三好ジオパーク構想 エリア全域 MAP



その他エリア

かんおんじし  
観音寺市

池田エリア

井川池田IC

井川エリア

祖谷溪エリア

大歩危・小歩危エリア

奥祖谷・剣山エリア

1:150,000

0 5 10km

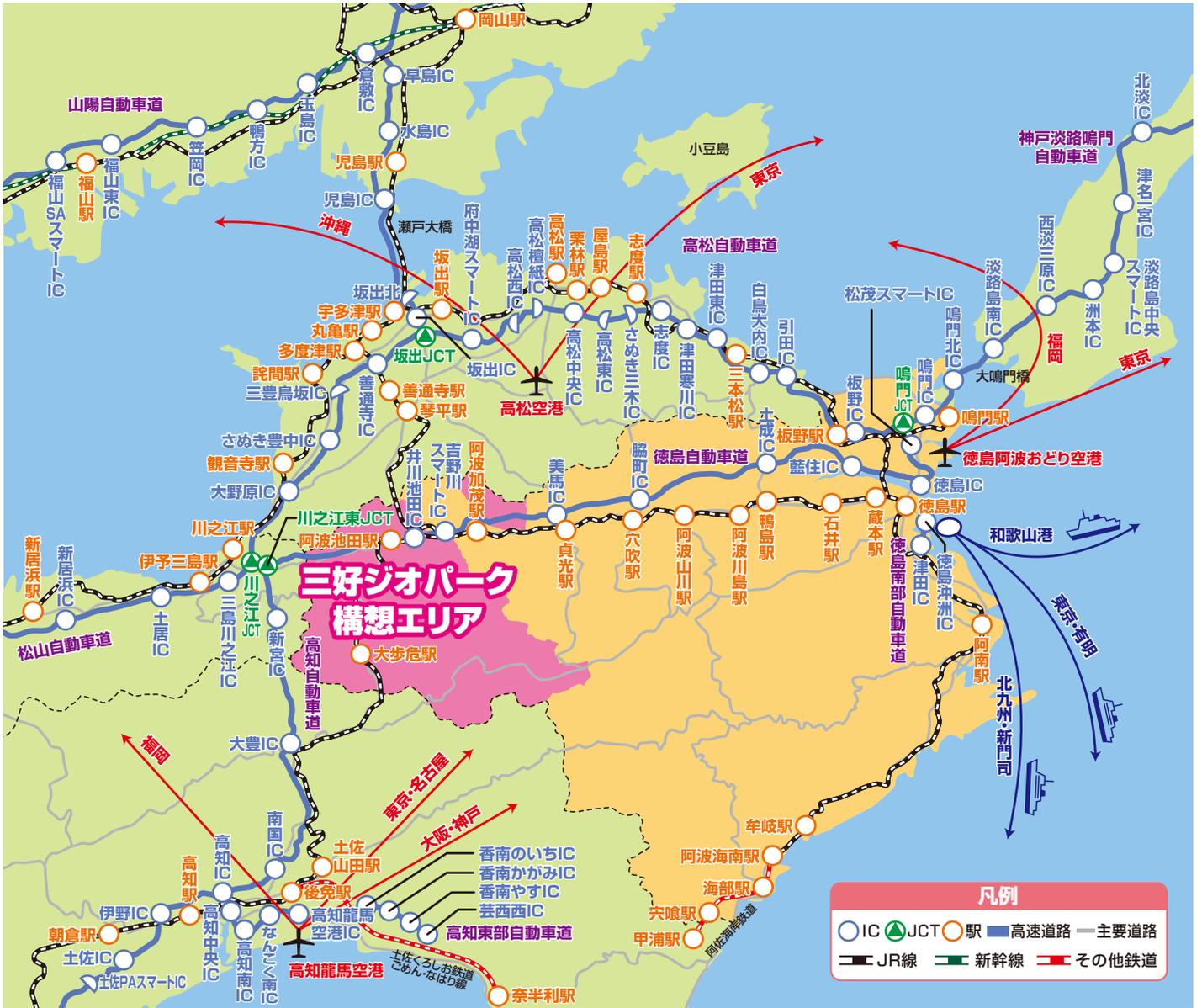


もろやままち  
本山町

18

19

## 徳島へのアクセス(区間距離)



## 三好市へ Access

### アクセス所要時間

- JR
  - 東京駅から……………岡山駅……………阿波池田駅 約5時間
  - 新大阪駅から……………岡山駅……………阿波池田駅 約2時間30分
  - 岡山駅から……………阿波池田駅 約1時間30分
  - 徳島駅から……………阿波池田駅 約1時間10分
  - 高松駅から……………阿波池田駅 約1時間
  - 高知駅から……………大歩危駅 約1時間
  - 松山駅から……………多度津駅……………阿波池田駅 約3時間
  - 阿波池田駅から……………大歩危駅 約20分

- 車
  - 神戸から……………徳島……………阿波池田 約2時間30分
  - 岡山から……………善通寺……………阿波池田 約1時間40分
- 空港から(車で)
  - 高知龍馬空港から大歩危まで……………約1時間20分
  - 高松空港から阿波池田まで……………約1時間20分
  - 徳島阿波おどり空港から阿波池田まで……………約1時間20分

※阿波池田と大歩危の間は約30分です。
- 高速バス
  - 大阪から……………阿波池田バスターミナル 約3時間50分
  - 神戸から……………阿波池田バスターミナル 約3時間



お問い合わせ

三好市役所 産業観光部ジオパーク推進室

〒778-0002 徳島県三好市池田町マチ2145番地1  
TEL 0883-72-7653 FAX 0883-72-7690 URL:https://miyoshi-city.jp/geopark